

# カワノ産業株式会社

## サステナブル経営方針

### ■ サステナブル経営メッセージ

私たちは、犬具を“飼い主とペットを結ぶコミュニケーションツール”と捉え、創業以来「安全・安心・高品質」を大切に製品づくりを続けてきました。ニーズが多様化する中でも、人とペットの暮らしを豊かにするため、環境に配慮したモノづくり、地域との共生、従業員の成長支援に取り組み、新たな価値を創出する企業として持続的に進化していきます。

### ■ 企業方針

伝統は安全・創造は成長

人に喜んでいただける「モノづくり」企業を目指す

## 持続可能な 社会の実現へ

### 事業活動

#### 経営資本

##### 財務資本

- 安定した業績に基づく健全な内部留保
- 持続的な事業拡大を支える財務的基盤

##### 物的資本

- デジタル生産マシンを擁した本社工場

##### 人的資本

- 経験豊富な営業人材
- デジタル・DX人材
- 高品質製品の製造が可能な技術者

##### 知的資本

- 創業40年で磨き上げた技術力とノウハウ
- 高い商品企画力

##### 関係資本

- 持続可能な犬猫具を支える強靱なサプライチェーン
- 海外協力工場との連携

#### マテリアリティ

人とペットをつなぐ安全・安心な“絆づくり”への貢献と新たなニーズの創出

事業活動を通じた持続可能な社会への貢献

高品質を支える技術伝承と持続可能なものづくり基盤の構築

#### 取組方針

- 風通しが良く働きやすい職場をつくり、従業員のアイデアや知見を活かすことで、より安全で高品質な製品開発を実現する
- 犬具に関する専門知識を社内で伝承し、全従業員が理解する体制を整備。その知識を基に新たなニーズの創出と具現化に取り組み、ペットの安全を守り続け、ユーザー満足を探求し続ける

- 保護犬猫、迷子犬猫の減少につながる企画や新製品の開発を持続的に取り組む
- 環境負荷低減につながる製品開発を強化し、環境配慮型素材を積極的に採用する
- 自社のCO<sub>2</sub>排出量を可視化し、削減に向けた目標設定と継続的な改善に取り組む

- 技術の見える化や製造工程のマニュアル、AI/ITシステム環境の整備を進め、円滑な技術伝承を実現し、技術の属人化を防ぐ
- 従業員のスキルアップ支援の強化
- 地元雇用を創出し、地域と共に発展する持続可能な人材基盤を築く
- サプライチェーンの成長を促し、生産体制の強化および持続可能なものづくり基盤を構築する

#### 目標値

##### 2030年度目標

- 健康経営優良法人の認証取得

##### 毎年目標

- 従業員のアイデア起案件数 60件
- コミュニケーション会議の開催数 36回
- 新たなニーズの創出を具現化した試作開発件数 12件

##### 毎年目標

- 保護犬猫施設への寄付につながる製品開発又は企画件数 1件以上
- 環境負荷低減型・環境配慮素材を使用した製品開発又は企画件数 1件以上
- CO<sub>2</sub>排出量の可視化（Scope1・2）し、削減計画を策定の上、実行する

##### 2030年度目標

- 業務マニュアルの整備率 100%
- 地元人材の採用人数 5名
- 自社内製化率 30%

#### 社会価値・環境価値創出

